

# 「断つ・保つ」の技術を通じ 企業価値の向上と社会課題の解決に 取り組んでまいります

代表取締役社長

武井俊之



ニチアスは1896年(明治29年)に、我が国における保温・断熱分野のパイオニアとして創業いたしました。以来120余年の歴史の中で、当社独自の技術である「断つ・保つ」の技術を育み深化させ、我が国の産業界の発展に貢献してまいりました。その結果、現在5つの事業を生み出しております。

当社グループの企業理念(ニチアス理念)では、「ニチアスは『断つ・保つ』の技術で地球の明るい未来に貢献します」と掲げています。これは当社グループが創業以来育んできた「断つ・保つ」の6つの技術を駆使した製品・サービスの提供を通して、社会課題の解決に貢献することを宣言したものです。

## 事業活動とCSR活動の推進を両輪として ニチアス理念の実現をめざす

当社グループは、2016年度を初年度として策定した中期経営計画の施策の中で、事業面では①成長市場への注力、②海外事業の強化、③国内事業のシェアアップを、機能面ではCSR活動の推進(社会的役割と価値の向上)を掲げています。これらを両輪として連動させることで、ニチアス理念の実現をめざします。本レポート特集では、「断つ・保つ」の6つの技術の一つである熱を「断つ・保つ」にスポットを当て、省エネルギーに貢献する当社グループの製品とサービスを紹介しています。熱を有効に使う技術は日進月歩の勢いで進化していますが、これまで以上に熱を有効に使い、省エネルギーを極限にまで進めることは社会からの要請であり、社会課題でもあります。そこに当社グループがもつ独自の技術を発揮することで、社会の役に立ち社会からの要請に応えていきたいと考えます。

当社グループのCSR活動は、コーポレートガバナンスはもちろんのこと、お客さま、株主・お取引先の皆さま、従業員、社会の皆さまとのつながり、そして環境への取り組み、これらを軸とした活動を進めています。こうした活動は一部の従業員や地域だけで行うのではなく、全国そして全世界の従業員一人ひとりが、日々の活動として実施しているものです。

## 今以上に「働きやすい明るい会社」 「ありがとうのあふれる会社」に

当社グループは、事業活動とCSR活動の推進により今以上に「働きやすい明るい会社」「ありがとうのあふれる会社」をめざすことで、ニチアス理念の実現に向けて歩んでまいります。

2017年度のCSR活動の成果をステークホルダーの皆さまにご報告します。本レポートをご一読いただき、当社グループのご理解の一助になれば幸いです。

